

監修：日本災害復興学会会長

明治大学大学院特任教授 工学博士 中林 一樹

# 深刻化する気象災害

## どう身を守る？ どう備える？

集中豪雨

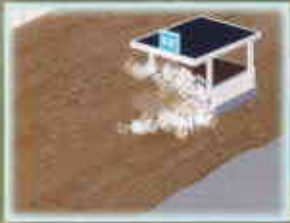
竜巻

2014年広島県を襲った土砂災害

台風

土砂災害

豪雪



### 企画意図

近年、集中豪雨や土砂災害、竜巻などの気象災害が毎年のように頻発しています。

そこで、この作品では、集中豪雨、土砂災害、竜巻、大雪など、それぞれの気象災害がなぜ発生するのか、実験やCGを用いながら解説するとともに、これらの災害から身を守るためには、どうすれば良いかを示していきます。

最近では技術の改善により比較的正確に予報されるものの、やはり災害に備えた準備は必要です。それぞれの気象災害に対する事前の準備を具体的に説明します。そして、災害に直面した場合の対策を解説します。

最後にまとめとして、気象災害から身を守るのは、自分自身の日頃からの備えと、“自分の命と財産は自分で守る”という気概であることを伝えます。そして、正しい最新の災害情報に基づいて行動すること、自分が置かれた状況によって判断・行動できる能力を普段から身に付けておくことが、自分の命を守ることを強く訴えます。

映学社作品

深刻化する気象災害 どう身を守る？ どう備える？

◎風水害(台風・集中豪雨)

- ・台風と、台風で起こる高潮の仕組み
- ・高潮被害の多かった伊勢湾台風
- ・台風への準備と対策
- ・再現映像で避難の様子をシミュレーション
- ・集中豪雨への準備と対策



◎土砂災害(斜面崩壊・土石流・地すべり)

- ・三種類の土砂災害の発生メカニズム
- ・日頃からハザードマップを知り、活用する
- ・TV・ラジオやネットで早期の情報収集が重要
- ・2014年8月20日広島県北部で発生した大規模な土石流被害も緊急取材、被害を検証する



◎竜巻と落雷の災害

- ・2012年つくば市を襲った竜巻被害
- ・竜巻に巻き込まれた人が語る竜巻の威力
- ・屋内で、または屋外での竜巻対策
- ・落雷の対処法について、場所別に解説
- ・外出するときには常に**気象情報を確認**する習慣を



◎雪害(豪雪)

- ・平成22年度と23年度は2年続けて**100名を超す死者・行方不明者**が出ている
- ・豪雪による死者の約80%は**除雪中の事故**
- ・雪下ろしなど、**除雪中に命を守る注意点**  
二人以上で行う、携帯電話を持つ、休憩をとる



監修 日本災害復興学会会長  
 明治大学大学院特任教授  
 工学博士 中林 一樹

企画・制作統括 高木 裕己

脚本・演出 川崎 けい子

コーディネーター 齋藤 晃頭

■ DVD・VHS [カラー・25分]

■ ライブラリー価格 **¥65,000**+税

■ 制作著作：株式会社映学社 (2014年)